

やきいも大会

はたけでほったおいもを1、2年生のみんなで、やきいもにすることにしました。

はじめに、はっぱ大作せんであつめた、木とおちばとわらを山みたいにしました。マッチでこすって、わらに火をつけました。1年生がこわがっていました。

やいて、木やわらが黒くなったあとに、新聞とアルミホイルでつつんだいもを入れました。その上にまた木やおちばをかいたら、火がまた出てきて、あつかったです。おまじないをして、みんなで、「おいしくなーれ。おいしくなーれ」と言いました。

アルミホイルは、やいたあとは黒こげになったり、ぐちゃぐちゃになっているもありました。中をひらいてみたら、いもがオレンジ色でした。食べてみたら、ほっかほかで、とつてもとつてもおいしかったです。先生と全校のみんなにくばりました。6年生のあんずちゃんに、「今まで食べた中で1番おいしかった!」と言ってもらって、うれしくなりました。

(拳ノ川小学校 2年 畦地 愛奈)



三世代交流会

11月14日、三浦小学校では「三世代交流会」がありました。ほくは、地域の皆さんと料理ができるのを楽しみにしていました。コロナの影響で調理は中止になってしまいました。でも、午後からの各クラスの発表や全校合奏には、たくさん集まってくれました。1年生は「サラダでげんき」の劇でみんなとてもかわいかったです。2年生は「名前を見てちょうだい」の劇をみんながのびのびと演じていました。3・4年生は「オーテピア」に行つて学習したことを劇にして、楽しいクイズもあり、知らないことをいっぱい知れました。僕たち5年生は、「真つ白家と真つ黒家の物語」というオリジナルの劇をして、みんなにたくさん笑ってもらいました。6年生は「タピオカ・ツンドラ」という題名で、色々な歴史の話面白い劇にしています。勉強になりました。最後は全校合奏の「ワタリドリ」です。アンコールの拍手で、もう一回演奏をしました。コロナが収まったら、来年こそみんな調理をしたいです。

(三浦小学校 5年 大城 一心)



大方高校女子サッカー部始動

大方高校では昨年から女子サッカー部が始動しました。私は小学校からサッカーをしていて、高校でもサッカーをしたいと思い、大方高校に入学して活動しています。

主な活動内容は週5日の練習ですが、週に1回Jr.ユースチーム「幡多メイシエ」と合同練習をしたり、高知市内のチームとの練習試合をしたりと様々な活動があります。その中でも印象に残っているのが初めての練習試合です。何もかも初めてだった私たちが、監督からのアドバイスをもらいながら試合に挑み、勝つことができました。

今の私の目標は、部員を集めることです。今は少ないですが、試合ができるくらい人数を集めたいと思います。そのため、大方高校女子サッカー部の良さを伝えたいです。そしていろんな大会にも出て活躍していきたいです。入部待っています。

(大方高校 1年 喜多 あすか)

